

# 大阪城東部地区のまちづくり

## 都市再生緊急整備地域 大阪城公園周辺地域 (令和2年9月 森之宮周辺地区 追加指定)

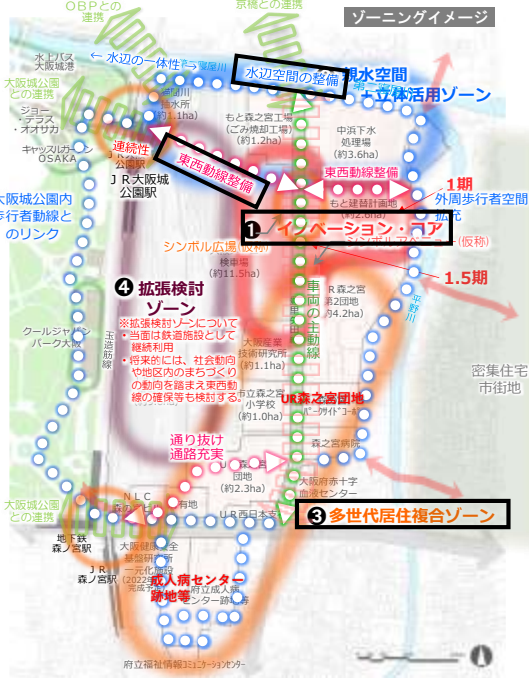
**【整備の目標】**  
大阪城公園に隣接した交通至便な立地特性を生かし、低未利用地等の土地利用転換や既存施設の機能更新にあわせて、土地の高度利用を図ることにより、新大学を先導役にした、多世代・多様な人が集い、交流する国際色ある拠点を形成



- 【都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項】**
- 都心キャンパス機能の整備とともに大学が先導役となり展開する都市シンクタンク機能、技術インキュベーション機能等を中心に、国際色ある業務・商業・宿泊・居住等の多様な機能の集積・連携を図り、次世代型キャンパスシティの中核機能となるイノベーション・コアを形成
  - イノベーション・コアと連担し、複数立地する健康医療機能等と連携し、スマートエイジングシティの取り組みを展開しながら、多様な世代が健康で安全に住み続けられる、にぎわいにも寄与する商業・業務機能等も含めた居住環境を実現

- 【公共施設その他の公共的施設の整備及び管理に関する基本的事項】**
- 地区の利便性、回遊性等の向上を図るため、JR大阪城公園駅・JR・地下鉄森ノ宮駅と地区内とを円滑に繋ぎ、大阪城公園内の歩行者動線とも連続性のある歩行者ネットワークを整備
  - 歩行者の安全性の向上や防災性の向上等を図るため、都市開発事業と併せた歩行者空間を拡充

- 【緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項】**
- 第2寝屋川沿いの水辺空間の活用や、鉄道施設・下水処理場等の上部利用等による立体的な土地の高度利用により、河川との親水性や大阪城公園との一体性を確保
  - 健康医療・環境等の既存資源を活かした、地区内をスマートシティの実証・実装フィールドとした取り組みを推進



「大阪城東部地区のまちづくりの方向性」(R2.9、大阪府市策定)

## スケジュール

2021年9月  
森之宮北地区 地区計画 の決定

2025年4月  
大阪公立大学 森之宮キャンパス (1期) 開所

2025年 大阪・関西万博開催

2025年以降 (できるだけ速やかに)  
〈イノベーションコア〉 1.5期まちづくりの推進

- 【A地区(1.5期)】 民間活力を活かした大学キャンパス整備
  - 【B地区】 Osaka Metro 検車場跡地での開発
  - 【C地区】 もと森之宮ごみ焼却場跡地での開発
- + 東西動線の整備、水辺空間の整備 など

2期以降のまちづくりも、「まちづくりの方向性」に沿って順次具体化

【D地区】中浜下水処理場の改築更新に伴う上部利用

〈多世代居住複合ゾーン〉

UR森之宮団地や成人病センター跡地等の活用に向けた連鎖型都市再生まちづくりを検討中

